

## 平成20年度学校経営計画書及び学校評価計画書

石川県立金沢辰巳丘高等学校
学校長 北野 雅夫

### 1 教育目標

真理を探究し、知性高く人間性豊かな、心身ともにたくましい人間の育成につとめる。

### 2 中・長期的目標

#### (1) 学校の現状

近年、多様な生徒が入学し、生徒間の学力や学習意欲にも格差がみられるようになったため、各コースの特性を活かし、個に応じたきめ細かな指導が必要である。

服装などの身だしなみは以前よりよくなってきているが、引き続き、基本的な生活習慣の確立や規範意識を身に付ける指導が必要である。本校ではボランティア活動に組織的に取り組んでいるが、心豊かな人間性を育むために、学校設定科目「ボランティア活動」の単位取得者の増加を図るなど、更にボランティア精神を学校全体に広げていく必要がある。

粘り強い加入のすすめもあり、平成19年度の部活動実質加入率は85%であるが、心身ともにたくましい生徒の育成に努め、活力ある学校づくりを目指すためにも、特に運動部の加入率アップを図り、部活動の活性化を図る必要がある。

#### (2) 生徒に関する中・長期的目標

確かな学力と豊かな人間性を身に付けた社会に貢献できる人材の育成を図る。

ア 基礎学力と家庭学習の習慣を生徒に身に付けさせる。

イ 高校生らしい身だしなみと基本的な生活習慣を確実に身に付けさせるとともに、規範意識の涵養を図る。

ウ 自立し、他者と協働して社会の人々のために貢献できる力を身につけさせる。

生徒の将来の夢を育て、自己実現を図る。

ア インターンシップ教育を通して望ましい勤労観・職業観を育成し、目的意識を高める。

イ 各コースの特性を活かし、個々の生徒に応じた進路指導を行い、進路希望の実現を図る。

ウ 人間としての在り方・生き方を考える教育を通して、自らを律し他を思いやる人格の形成を目指す。

#### (3) 教職員、学校組織等の望ましいあり方

落ち着いた校風を堅持し、生徒、保護者から信頼され、中堅進学校として地域の誇りとなる学校を目指す。

計画的な研修や日常の実践を通して、一人ひとりが自らの教育力を高める。

教育目標達成のために、各分掌の連携を深め、組織としての機能をさらに高めた学校体制づくりを進める。

### 3 今年度の重点目標

#### (1) 学習指導の充実

個に応じた指導により、基礎基本の定着と学力の増進を図るとともに、チャレンジ精神を涵養しながら、各コースの特性を活かした進路指導の充実を図る。

#### (2) 望ましい生活習慣の確立

通学マナーをはじめとする社会規範を守り、遅刻や欠席をさらに減らし、登下校時等の挨拶を励行するなど、基本的な生活習慣の確立を図る。

#### (3) 心豊かな人間性の育成

自主・自律の建学精神のもと、ボランティア精神や環境保護の精神を培い、地域社会から信頼される心豊かな人間の育成を図る。

#### (4) 部活動・生徒会等の活性化

部活動・生徒会活動を通じ、たくましい心と体を培い、積極的で活力ある人間の育成を図る。